



参議院議員

日本共産党

JCP HOPE



ito\_gaku

検索

# 伊藤 岳

# ニュースレター

2020年7月28日 NO.10



参議院事務所 〒100-8962  
埼玉県事務所 〒330-0835

千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 609 tel.03-6550-0609 fax.03-6551-0609  
さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 tel.048-658-5551 fax.048-647-5755  
E-mail jcp.saitama-kokkai@ymail.plala.or.jp

発行：日本共産党国会議員団埼玉事務所

埼玉県議団、県委員会とともに

## コロナ・教育…現場の声国政に活かして！

### 新型コロナ対策、来年度予算要望書を政府に提出

伊藤岳参議院議員は、塩川鉄也衆議院、梅村さえこ衆院北関東ブロック予定候補とともに日本共産党埼玉県委員会、埼玉県議団、国会議員団埼玉事務所がまとめた「新型コロナウイルス対策に関する緊急要望ならびに来年度予算・施策に関する要望書」を各省庁に手渡し、懇談を行いました。(7月22日)。

### 医療機関への減収補填を

厚生労働省との懇談では、新型コロナウイルスにかかわり医療機関への支援などを要望。地方議員から地元の医療機関は大幅な減収で、危機的状況だ」との発言が相次ぎ、伊藤議員も「県内の医療機関からは『減収で一年分の利益がなくなった』『一時金を半分カット

するしかない』などの声が寄せられている。とにかく減収補填を」と求めました。

厚労省の担当は「2次補正で行っている支援を、一刻も早く医療の現場に届けたい」と述べたものの、減収補填には言及しませんでした。

### 20人学級を一刻も早く

文部科学省との懇談では、新型コロナ対策として「3密」を避ける20人程度の少人数学級の実施などを要望。文科省の担当者は、「ポストコロナも見すえ、学校でどのような指導体制が望ましいのか、指摘していただいた点も含めて検討していきたい」と述べました。

### 住宅応急修理制度で前進

また、内閣府との懇談では「台風や豪雨災害などによって家屋が損壊した被災者が仮設入居しながら家屋を修理する『併給』が認められなかったが、今年7月以降認められるようになった」との新たな回答を得ました。昨年来、国会議員・予定候補は現地に足を運び、被災者の声を県・市町村議とともに国政に届けてきました。一歩前進です。



左から塩川鉄也衆議院議員、梅村さえこ比例北関東ブロック予定候補、伊藤岳参議院議員、秋山もえ県議(7月22日)

## 「消費税・家賃・社会保険が負担」

### …G9サポーターズが「ボール投票」

日本共産党の伊藤岳参議院議員を応援する「G9(がく)サポーターズ」が大宮駅東口で宣伝を行いました。コロナウイルス感染予防のためにシールならぬボール投票で市民の声を集めました。最も多かったのは「消費税・家賃・社会保険が負担」の声。「親の収入が心配」という中学生も。伊藤議員も声に耳を傾けながら議会報告・豪雨災害募金の訴えにと奮闘しました。



大宮駅東口で市民の声を傾ける伊藤議員(7月11日)